

記念講演 10:00～ 本館7F 708号にて

「新型コロナが顕在化させた 労働者の貧困と 対抗する運動の必要性」

藤田 孝典 さん
(NPO 法人ほっとプラス理事)



藤田孝典(ふじたたかのり 1982 年生まれ)
首都圏で生活困窮者支援を行うソーシャルワーカー。生存のためのコロナ対策ネットワーク共同代表。聖学院大学心理福祉学部客員准教授。NPO 法人ほっとプラス理事。反貧困ネットワーク埼玉代表。ブラック企業対策プロジェクト共同代表。厚生労働省社会保障審議会特別部会委員(2012 年)。著書に『棄民世代』(SB 新書 2020)『中高年ひきこもり』(扶桑社 2019)『貧困クライシス』(毎日新聞出版 2017)『続・下流老人』『下流老人』(朝日新聞出版 2015・2016)『貧困世代』(講談社 2016)など多数。

新型コロナウイルス感染症は世界的に猛威を振るい、日本においてもまだ収束は見込めません。多くの事業者や労働者、国民の生活・生存そのものが脅かされる危機が生じています。また新自由主義的政策で削られてきた保健、医療、福祉等の社会的基盤は崩壊寸前となっています。

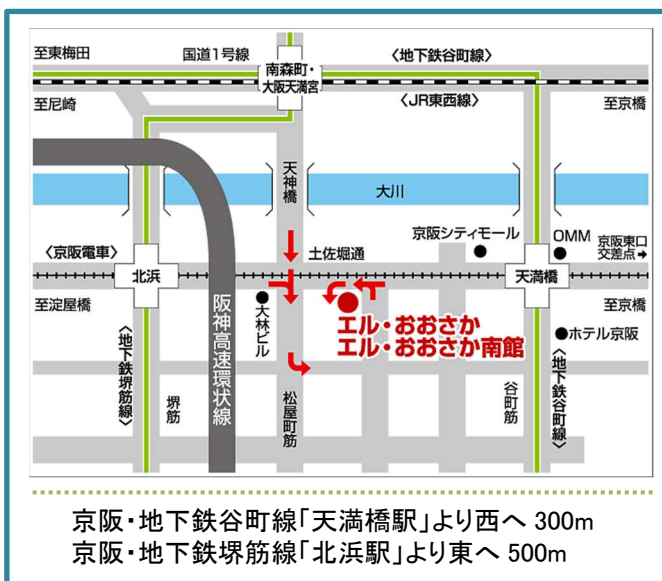
コロナ禍で迎える今年度の権利討論集会では、貧困問題の最前線で活動されてきた藤田孝典さんに、コロナ禍での貧困の実態、そして私たちの運動の課題について、お話しいたします。

日時 **2月13日(土)10時～16時**
会場 **エル・おおさか & ZOOM**

住所: 大阪府中央区北浜東 3-14 TEL: 06-6942-0001

- コロナ感染予防のため会場参加人数には上限を設けます。必ず事前に申込み下さい。
- 記念講演は第2会場で web 配信をご視聴いただく場合があります。
- 感染拡大状況によっては完全 web 開催に変更する場合があります。

時節柄、懇親会、
保育は行いません



参加費 **2,000円**

申込締切 **1月25日(月)**

スケジュール

- 9:20～ 受付開始 (本館 7F708 号前)
- 10:00～ 開会
- 10:05～ 記念講演・全体会
- 12:00～ 昼食休憩
- 昼食は各自でとって下さい
- 午後から参加の方は本館 7F707 号受付へ
- 13:30～ 分科会

第1分科会

コロナ禍でのクビ切りに抗する——整理解雇・雇止めとの闘い

- ・整理解雇の4要件を深掘りする
- ・「非正規労働者は景気の調整弁」を乗り越えるために
- ・整理解雇事案での裁判所と労働委員会の活用

第2分科会

今こそ均等待遇の実現を！

- ・20条裁判最高裁判決を踏まえ均等待遇を学ぼう
- ・裁判の当事者から事件報告
- ・コロナ対応と格差是正のための組合の取り組み



第3分科会

コロナ禍時代、求められる社会保障とは？

- ・課題は何か？ ～生活相談の状況に学ぶ～
- ・藤田孝典氏と小久保哲郎弁護士と話そう！
～どうしたらよい制度になるの？～
- ・雇調金等の制度を活用して雇用・生活を守ろう！（労働組合取組報告から）

第4分科会

多様な働き方における命と健康を守る具体策を考える

- ・リモートワーク・ダブルワークの現状と課題

2/13 参加申込

下の QR コードから申し込むか、または下欄申込書ご記入のうえ送付ください



プレ企画のご案内……別紙チラシにてお申し込みください

- 2月10日(水)午後6時30分～「核兵器禁止条約発効の意義と課題」 エル・おおさか本館708号&ZOOM 参加費無料
- 2月11日(木・休)午後1時～「諸外国に学ぶ『雇用によらない働き方』への取り組み」 ZOOM で実施 参加費無料

2/13 参加申込書

氏名		参加形態 どちらか□にチェックを入れ、zoom 参加の方はメールアドレスをご記入ください <input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> zoom 参加 メールアドレス: _____
組合名・団体名 または個人名	電話 ()	
		参加する分科会番号を右に必ず記入してください

QRコード、民主法律協会宛て FAX(06-6361-2145)またはEメール(info@minpokyo.org)で、お申し込みください。